

2023年11月号(年4回発行)



あなたのみことばは 私の足のともしび
私の道の光です。(詩篇119篇105節)

発行所: 一般社団法人聖書同盟 Scripture Union Japan

編集人: 嶋田博考

〒214-0013 神奈川県川崎市多摩区登戸新町 432-304

TEL 044-900-9047(出版部)、8990(伝道部,CSK)

FAX 044-900-9048

E-mail info@sujp.org

URL <https://www.scriptures.sujp.org/>

郵便振替 00140-4-57061(出版部)

00160-8-173175(伝道部)、00110-4-150892(CSK)

銀行口座 三菱 UFJ 銀行登戸支店 (店番 258)

普通 1138865 聖書同盟伝道部

◇聖書同盟ホームページが新しくなりました◇

いつも聖書同盟とCSK(中学生聖書クラブ協力会)のためにお祈りくださり、心から感謝申し上げます。

新しいホームページができました。「聖書通読運動」と「青少年伝道運動」を他の国と地域のスク립チャー・ユニオン(SU)との「国際宣教協力」で推し進める、聖書同盟の働きがより分かりやすくご理解いただけるものになっております。また、ホームページからご注文の場合、長らく不具合でご迷惑をおかけしておりましたが、クレジットカードでの決済もできるようになりました。聖書通読誌「みことばの光」と「ジュニアみことばの光」(以下、ジュニみこ)の定期購読の申し込みにもご利用ください。

◇日本伝道会議でのセミナーのその後◇

9月に岐阜県で開催された第7回日本伝道会議の分科会として、スモールグループ・セミナーが9月21日(木)に開催されました。これまでと同じく聖書を読む会と日本ウィクリフ聖書翻訳協会との共催でした。10月7日(土)にはフォローアップセミナーをオンラインで開催しました。多くの方々のご参加に心から感謝いたします。

分かち合ってみことばの豊かさを経験する学びについて、特にグループ聖研は(正式には帰納的グループ聖書研究)、若いころからその恵みを受けてきたものです。司会として学びを導く方法や、みことばに取り組むある程度の時間が必要ですが、聖書研究の設問づくりの指導もできます。

その他、聖書通読をテーマとするセミナーの開催のために、総主事が喜んで訪問いたします。教会の午後のプログラムとしてご検討いただければ幸いです。

さらに、このところは「みことばの光懇談会(仮名)」をご提案しております。日々デボーションをしている方とそのような生活にチャレンジし

たいという方で(どちらに当てはまる方かは尋ねません)、「みことば生活」の恵みを分かち合う集会です。ぜひ、行き来できる距離にある2つの教会で開催できればと考えます。どちらかの教会をお借りするかたちでの開催で、事前の打ち合わせが必要ですが、学びと同時に他教会との交わりの機会ともなります。日本伝道会議は「宣教協力」がテーマでした。聖書同盟が教会間の宣教協力の役に立てれば幸いです。

◇ジュニみこの合宿とオンライン分かち合い◇

今年もCSKデボーションリトリートが開催されました。昨年からはまった対面の合宿で、その第2回が開催されました。

日時: 11月3日(金)~4日(土)

会場: 日本福音キリスト教会連合(JECA)

麻溝台キリスト教会(神奈川・相模原市)

講師: 松井由紀恵師(チャンピオンズ教育協会

副代表、元hi-b.a.スタッフ)

集合から解散まで24時間。ジュニみこ執筆者を講師に迎えて、ゆったりとした時間の中でデボーションをし、講師から心から語られるみことばを受けて、分かち合いをしました。

なお、これはCSKグループデボーションから派生した合宿です。オンラインのCSKグループデボーションも毎月第2日曜日15:00~15:40で継続しています。これらの働きは、CSKキャンプのスタッフ有志とジュニみこの編集側にいる者とのコラボ(協同)の働きです。CSKキャンプのように、教会としての参加登録はありません。いつも参加するキャンプから、CSKキャンプのほうに来るようにと無理に誘うこともありません。

だれか同じ教会の大人も参加してください、というのが条件です。キャンプ卒業生も参加しますので、対象は中学生から大学生です。北海道から沖縄まで、教会の中高生に経験していただきたい、みことばの分かち合いの時です。

◇第55回CSK中学科教師研修会を開催します◇

今年度は「中高生に届く説教を作るために」をテーマに、メッセージの備えについて学びます。

日時：2024年3月2日（土）

会場：日本福音自由教会協議会・鳩ヶ谷福音自由教会（埼玉・川口市）

講師：大嶋重徳師（鳩ヶ谷福音自由教会牧師）

対面とオンラインでの開催です。詳しくは、チラシまたはホームページをご覧ください。

◇第9回青少年国際キャンプが開催されます◇

期間は来年年末から翌年年始です。インドネシアのボゴールが開催地です。10月に国内準備を担う国際キャンプ委員会が始動しました。多くの教会からの参加をお待ちしています。

◇CSK キャンプの継続的な働きのために◇

CSK インキャンプとCSK アウトキャンプは、10月に来年のキャンプに向けての準備をスタートしました。それぞれ月一度のキャンプ準備会を継続しています。ぜひ覚えてお祈りください。

◇SUトルコ地震支援の献金を感謝します◇

2022年10月～2023年7月までのSUトルコ支援献金は合計258,743円で、その内、トルコ地震支援は162,743円でした。尊いご献金を心より感謝申し上げます。こちらはすべてSUトルコへ届けられます。引き続きトルコ地震を覚えて支援献金のご協力をよろしくお願いいたします。

◎ 総主事兼CSK主事の予定

(11月)

- ・ 3日（金）～4日（土）CSKデボーションリトリート（JECA麻溝台キリスト教会）
- ・ 12日（日）CSKグループデボーション（Zoom）
- ・ 14日（火）出版委員会（Zoom）
- ・ 15日（水）スモールグループ委員会（Zoom）
- ・ 19日（日）JECA前橋キリスト教会・礼拝説教 ※1
- ・ 20日（月）群馬の青少年伝道を考える会（新島学園中学校・高等学校）
- ・ 23日（木）JECA北関東地区宣教大会 ※1
- ・ 26日（日）日本同盟基督教団・高崎福音キリスト教会・礼拝説教（歓迎礼拝）
- ・ 27日（日）日本福音同盟（JEA）協力会員の集い（Zoom）
- ・ 28日（月）JECA北関東地区教職者会 ※1

(12月)

- ・ 10日（日）CSKグループデボーション（Zoom）
- ・ 24日（日）JECA宮園キリスト教会

(1月)

- ・ 10日（水）スモールグループ委員会（Zoom）

- ・ 14日（日）CSKグループデボーション（Zoom）
- ・ 15日（月）聖書関連団体懇談会
- ・ 16日（火）CSK委員会（Zoom）

Zoomはオンライン会議システムの名称です

※1 所属教会の教職として参加します

◎聖書同盟祈禱課題

- (月) 聖書同盟全体の働きのために。聖書通読運動と青少年伝道運動の推進のため。
- (火) 聖書同盟の理事のために。特に、新理事の原雅幸師（JECAキリスト教たんぼ教会牧師）のために。
- (水) 聖書通読誌の発行の働き、「みことばの光」（編集：矢吹博）と「ジュニアみことばの光」（編集：石井陵太、松田聖一）のため。
- (木) CSK（中学生聖書クラブ協力会）の働き、教会協力による中高生伝道のため。
- (金) CSK委員（6名）のために。特に、CSK委員の石井陵太師（JECA西上尾福音教会牧師）のために。欠員1名が満たされるように。
- (土) 伝道部、出版部の経済的な必要のために。

*世界約130の国と地域の、SU（スクリプチャー・ユニオン）の働きのために

- (月) 全世界において、聖書を通読して生活する人が多く起こされますように。
- (火) SUグローバル＝3月にSUグローバル・ギャザリングという代表者会議がマレーシアで開催されます。
- (水) アジア&太平洋＝リム・テックブーン主事（Lim Teck Boon）が10月の理事会に出席し、事務所スタッフの研修をしました。
- (木) 香港＝SU香港のマシュー・ウォン総主事が10月に夫婦で（Matthew & Mendy）観光のため来日。総主事嶋田と交わりともに祈りました。
- (金) トルコ＝「コンパニオンシップ」を結んで、SU韓国とともに支援するSUトルコのために。
- (土) ウクライナ＝ロシアのウクライナ侵攻が続きます。SUウクライナのグレゴリ・ステューパク総主事（Grigori Stupak）のために。

*主の励ましのうちに、日々のデボーションを続けましょう。感謝しつつ、主にありて

聖書同盟総主事兼CSK主事 嶋田 博考

